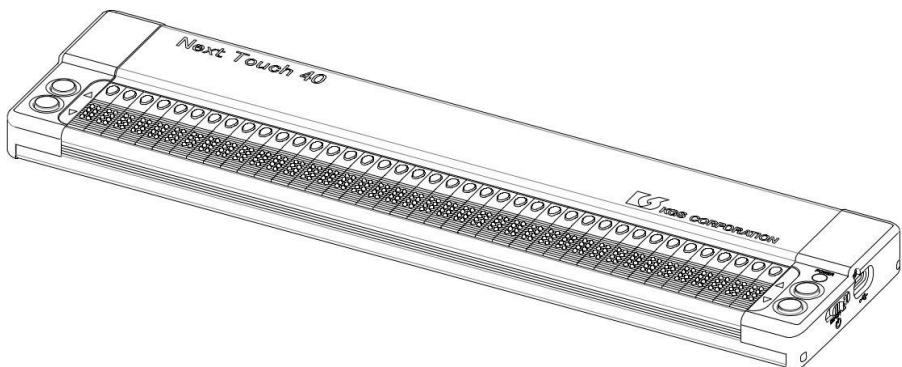


# Next Touch 40

## ユーザーズマニュアル



 ケージーエス株式会社

## ■はじめに

この度は「Next Touch 40」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品は、点字の読み取りに特化した、シンプルで使いやすい視覚障害者向け補助機器です。

シルバーとブラックを基調としたスタイリッシュなデザインで、片手でも持ち運びやすい軽量設計。奥行きが浅く薄型のため、パソコンの前での使用にも最適です。点字学習やパソコン操作の補助など、幅広い用途でご活用頂けます。

「Next Touch 40」は以下の特徴を備えています。

- ・スクリーンリーダーや点字編集ソフトなど、各種点字対応ソフトウェアとの接続が可能
- ・USB または Bluetooth で PC に接続可能(Android 端末との Bluetooth 接続にも対応予定)
- ・ブレイルメモシリーズ対応ソフトに加え、ブレイルノート 46C/46D 互換モードを搭載し、着信信号により自動判別

本製品が、点字を活用される皆様の日常生活や学習、仕事の場面でお役に立てれば幸いです。

## ■安全に関するご注意

### 警告及び注意事項について

 <b>危険</b>	この表示は誤った取り扱いをすると死亡または重傷を負うに至る切迫した危険性が高いことを表しています。
 <b>警告</b>	この表示は、誤った取り扱いをすると人体に重大な損傷を負う可能性がある事を表しています。
 <b>注意</b>	この表示は、誤った取り扱いをすると人が損傷を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定されることを表しています。

### 絵表示の内容について

 <b>注意</b>	この表示は、注意(警告を含む)しなければならない内容を表しています。
 <b>禁止</b>	この表示は、禁止(してはいけないこと)の内容を表しています。
 <b>厳守</b>	この表示は、必ず行っていただく厳守事項の内容を表しています。

## ⚠ 危険

 分解禁止	<p>■分解をしない。改造・修理をしない。</p> <p>火災・感電・故障の原因になります。</p> <p>修理が必要な際は、必ず「ケージーエス株式会社 営業部」までご連絡ください。</p> <p>TEL : 0493-72-7311</p>
 厳守	<p>■AC アダプタは付属の物を使用する。</p> <p>本機付属以外の AC アダプタは、接続できても絶対に使用しないでください。</p> <p>火災・故障の原因になります。</p>

## ⚠ 警告

 水濡れ禁止	<p>■水にぬらさない。</p> <p>飲み物や液体をこぼさないでください。</p> <p>感電・故障の原因になります。</p> <p>もし、本体に液体がこぼれてしまったときは AC アダプタを外し、電源をオフしてください。</p> <p>その後、当社営業部までご連絡ください。</p>
 風呂での使用 禁止	<p>■湿気の多い場所で使用しない。</p> <p>お風呂や湿気の多い場所では、使用しないでください。</p> <p>感電・火災・事故・故障の原因になります。</p>

## ⚠ 警 告



ぬれ手禁止

■濡れた手での使用やプラグの抜き差しをしない。  
手が濡れた状態で、機器の使用やプラグの抜き差しをしないでください。  
感電・故障の原因になります。

## ⚠ 注 意



注意

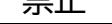
■使用・保管場所の注意  
直射日光の当たる場所、湿気の多い場所、極端な気温差のある場所、ホコリの多い場所での長時間の使用・保管は避けてください。  
使用温度範囲は5~35°Cの屋内で使用してください。  
結露した状態では使用できません。



注意

■お手入れの際の注意  
本機が汚れたときは、乾いた布か、中性洗剤の溶液に浸して硬く絞った布で拭いてください。  
機器に水がかかると故障の原因になります。  
シンナーやベンジンなどは使わないでください。  
表面が傷つくことがあります。

## ⚠ 注意

 禁止	落としたり、叩いたり、強い衝撃を与えないでください。機器の上に物を置かないでください。 故障の原因になります。
 禁止	本機に AC アダプタや USB ケーブルが接続されているとき、コネクタに強い力を掛けたり、ケーブルを引っ張らないでください。 故障の原因になります。

# 目次

■はじめに .....	1
■安全に関するご注意 .....	2
■製品及び同梱品の確認 .....	7
■各部の名称 .....	7
■電源の入れ方、切り方 .....	9
■リバースモードについて .....	9
■USB ドライバのインストール .....	9
■USB ドライバのインストール確認 .....	10
■Bluetooth のペアリング設定 (Windows 11 の場合) .....	11
■スクリーンリーダー、その他ソフトウェア .....	11
■USB と Bluetooth の接続切替 .....	13
■BN46D 互換モードの動作 .....	14
■BM キーイベントの出力 .....	15
■テストモード .....	17
■仕様 .....	19

## ■製品及び同梱品の確認

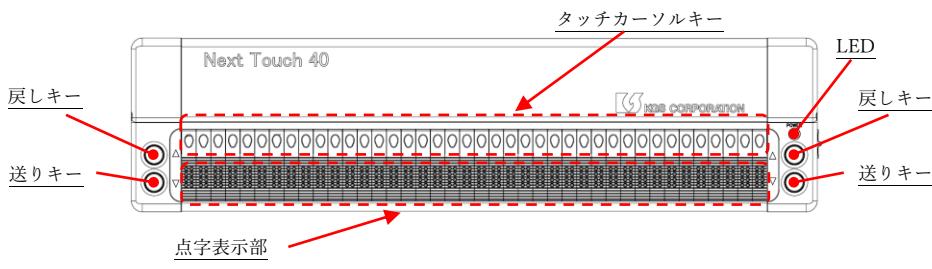
Next Touch 40 には次の内容のものが含まれています。パッケージを開けて内容物をご確認ください。不足のものがある場合は、お買い上げになつた販売店までご連絡ください。

No	名称	備考	数量
1	Next Touch 40	本製品	1
2	AC アダプタ		1
3	USB ケーブル	Type-C to Type-A	1
4	ユーザーズマニュアル	本マニュアル	1
5	保証書		1

## ■各部の名称

この製品は 40 マス表示の点字ディスプレイです。

点字表示部が手前になる向きで配置してご使用ください。

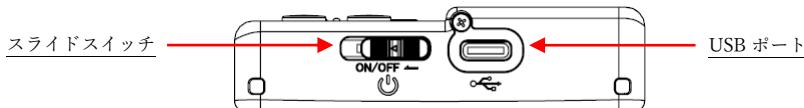


Next Touch 40 の上面

点字セルの上に 40 個のタッチカーソルキーがあります。

タッチカーソルキーを押すと、キーを押した位置にカーソルが移動します。

送りキーと戻しキーは上面の左右に1組ずつ配置されています。  
手前のキーが送りキー、奥側のキーは戻しキーです。  
点字文が1行で表示できない場合は、送りキーを押すと次の行を読む  
ことができます。  
前の行を読みたい場合は、戻しキーを押してください。  
行末で送りキーを押すと次の文が表示されます。  
行頭で戻しキーを押すと前の文が表示されます。



Next Touch 40 右側面

スライドスイッチが右側面の手前側にあります。  
本製品の電源をオン/オフするときに使用します。

USBポートは右側面の中央より奥にあります。  
このポートはUSB Type-Cなのでケーブルの向きを意識する必要が無く、強度もあります。バッテリーはありません。ACアダプタまたはUSB電源で駆動できます。  
市販のモバイルバッテリーからも給電可能ですが、全ての動作の保証はしかねます。

LEDは右側の「戻しキー」の上にあり、緑色または青色に点灯します。  
緑色に点灯：電源オン  
青色に点灯：Bluetooth接続

## ■電源の入れ方、切り方

### [1]製品本体の電源を入れる

ケーブルを USB ポートに差し込み、PC 又は AC アダプタに接続します。  
スライドスイッチを 0.5~2 秒手前に引きます。  
LED が緑色に点灯し、点字表示部のピンの状態が変化します。  
「KGS Next Touch 40」と表示されたら起動完了です。

### [2]製品本体の電源を切る

スライドスイッチを手前に 1 秒以上引きます。  
LED が消灯し、点字表示部のピンが下がります。

## ■リバースモードについて

本製品は点字表示を逆さまにすることができます。

この表示モードをリバースモードといいます。

このように使用することで、点字表示部とパソコンなどのキーボードとの距離を更に近づけて使用できます。

右戻しキーを押しながら電源を入れることで、通常モードで起動します。  
左戻しキーを押しながら電源を入れることで、リバースモードで起動します。

何も操作をしない状態で電源を入れた場合は前回起動した状態で起動します。

## ■USB ドライバのインストール

本製品を PC と USB 接続してご使用になる場合、必要となります。  
本製品には Silicon Labs 社製 USB チップを使用しています。

以下の当社 HP または Silicon labs 社の HP からドライバのファイルをダウンロードします。

当社 HP リンク（ダウンロードページ）

<https://www.kgs-jpn.co.jp/welfare/download>

Silicon labs 社（ダウンロードページ）

<https://www.silabs.com/software-and-tools/usb-to-uart-bridge-vcp-drivers?tab=downloads>

ファイルは圧縮されているため、インストールする前にファイルを解凍してください。

ファイル名 : CP210x\_Universal\_Windows\_Driver.zip

- [1] Windows ファイルエクスプローラーを使用して、ダウンロードしたファイルを解凍してできたフォルダを開きます。
- [2] silabser.inf ファイルでコンテキストメニューを開き、「インストール」を選択します。

## ■USB ドライバのインストール確認

USB ドライバが正常にインストールされたか、次の手順でご確認頂けます。

- [1]パソコンを起動し、本製品と USB ケーブルで接続します。
- [2]製品本体の電源を入れます。
- [3]Windows のデバイスマネージャーを開き、USB ドライバが正しくインストールされていることをご確認ください。

USB ドライバが正常にインストールされている場合、デバイスマネージャーのウィンドウ内で「ポート (COM と LPT)」の項目に「Silicon Labs CP210x USB to UART Bridge (COM\*)」が追加されます。  
(COM\*の\*部分の番号はご利用の環境によって異なる場合があります。)

### ■Bluetooth のペアリング設定 (Windows 11 の場合)

- [1] PC とデバイスの電源が入っていることを確認します。
- [2] 「Windows」キー+「I」キーを押します。
- [3] Windows の設定画面で「Bluetooth とデバイス」を選択します。  
右側の領域で「デバイスの追加」を選択します。
- [4] 「Bluetooth」を選択します。
- [5] 「すべてのデバイスを表示」を選択します。
- [6] 「BM-NextTouch40」を選択します。製品とペアリングが成功すると、LED が約 5 秒間青色に点灯します。
- [7] ペアリング設定完了後、[3]の操作から「その他の Bluetooth 設定」を選択し、COM ポートを確認してください。  
接続ポートを選択する際は、ポート方向が「発信」側のポート番号を選択してください。

### ■スクリーンリーダー、その他ソフトウェア

接続可能なスクリーンリーダー及びその他ソフトウェアの例を記載致します。ソフトウェアの操作方法は各ソフトウェアのマニュアルをご参照ください。

#### [1]NVDA

次の設定で本製品を接続してください。

点字ディスプレイの選択：KGS BrailleMemo シリーズ  
通信ポートはお客様が接続している USB または Bluetooth の接続ポートを選択してください。

## [2]PC-Talker

点字ディスプレイ機器で次の設定をしてください。  
機器名：ブレイルメモ スマート 40  
通信速度：9600 bps  
通信ポートはお客様が接続している USB または Bluetooth の接続ポートを選択してください。

## [3]JAWS

次の設定で点字ディスプレイを追加してください。  
点字ディスプレイ：KGS Braille Memo Series  
出力ポートの通信条件：9600, n, 8, 1  
通信ポートはお客様が接続している USB または Bluetooth の接続ポートを選択してください。

1. JAWS のインストール終了後に、有限会社エクストラのウェブサイトから「KGS JAWS 点字ドライバ」をインストールしてください。  
[https://www.extra.co.jp/support/jaws\\_kgsdrive/](https://www.extra.co.jp/support/jaws_kgsdrive/)
2. 上の URL で示されている手順で、JAWS 点字ドライバをインストールします。
3. インストール終了後、次の設定で点字ディスプレイを追加してください。

点字ディスプレイ：KGS Braille Memo Series  
出力ポートの通信条件：9600, n, 8, 1

通信ポートはお客様が接続している USB または Bluetooth の接続ポートを選択してください。

#### [4]点字編集システム

点字編集システムはブレイルノート 46C/46D 互換モードで接続します。

点字ディスプレイ設定で次の設定をしてください。

機器の選択：ブレイルノート 46D

通信速度の設定：9600

フロー制御：フロー制御なし

通信ポートはお客様が接続している USB または Bluetooth の接続ポートを選択してください。

#### [5]ブレイルスター for Windows

点字ディスプレイ設定で次の設定をしてください。

機種：ブレイルメモ 40

通信速度：9600

通信ポートはお客様が接続している USB または Bluetooth の接続ポートを選択してください。

### ■USB と Bluetooth の接続切替

次の操作で USB と Bluetooth どちらの表示を優先するか切替できます。

・USB 優先

左側送りキー+左側戻しキー+右側戻しキー

・Bluetooth 優先

左側戻しキー+右側送りキー+右側戻しキー

優先に指定された接続がオフラインの場合、「USB(もしくは Bluetooth)が接続されていません」とメッセージが表示されます。

## ■BN46D 互換モードの動作

本製品との接続先から BN46D の表示コマンドを受信すると、自動で BN46D 互換モードに入ります。

接続先と通信が切断されるか、BM プロトコルの表示コマンドを受信すると BN46D 互換モードは終了します。

### [1]点字表示

BN46D 互換モードでは、次のように点字表示されます。

1 から 34 マス目の表示：本製品の 1 から 34 マス目に表示

35 から 40 マス目の表示：本製品では表示されない

41 から 46 マス目の表示：本製品の 35 から 40 マス目に表示

### [2]キーイベントの送信

BN46D 互換モードでは、キーイベントを次のように送信します。

キーイベントとは点字ディスプレイのキーを押したり離したりするときには送り出される情報のことを言います。

タッチカーソルキーを押したとき：BN46D のタッチカーソルイベントを送信する (F1 から F4 はオフ)

左側/右側の戻しキーを押したとき：BN46 の BK キーイベントを送信する  
左側/右側の送りキーを押したとき：BN46 の LF キーイベントを送信する

### [3]複数ポート接続

USB ポートと Bluetooth ポートの両方で接続している場合、BN46D の

表示コマンドを受信したとき、受信した通信ポートに対して BN46D のキーイベントを送信します。

## ■BN キーイベントの出力

本製品が BN プロトコルで接続している場合、次のキーイベントを送出します。

キーイベントとは点字ディスプレイのキーを押したり離したりするときに送り出される情報のことと言います。

### [1]タッチカーソルキーを含む操作

タッチカーソルキーを含む組み合わせ操作では、左右の戻しキー、送りキーはそれぞれ表示の戻しキー、表示の送りキーとしてイベントに追加されます。

タッチカーソルキーを含まない操作は次のように処理されます。

### [2]矢印キー モード

矢印キー モードには、オフ、左側、右側の 3 種類の状態があります。オフの場合、左右送り戻しキー モードとなり左右の戻しキーと送りキーの単独押しは、それぞれ表示の戻しキー、表示の送りキーになります。左側矢印キー モードの場合、左側の戻しキー、送りキーの単独押しは、それぞれ上矢印キー、下矢印キーになります。右側矢印キー モードの場合、右側の戻しキー、送りキーの単独押しは、それぞれ上矢印キー、下矢印キーになります。

次の操作でモードを変更します。

(1) 左側戻しキー+左側送りキー

左側矢印キー モードの場合は、矢印キー モードをオフに変更します。それ以外の場合は、左側矢印キー モードに変更します。

(2) 右側戻しキー+右側送りキー

右側矢印キー モードの場合は、矢印キー モードをオフに変更します。それ以外の場合は、右側矢印キー モードに変更します。

矢印キー モードを変更した際に、変更後のモードが3秒間メッセージとして表示されます。

[3] その他の組合せ操作

次の操作は表示の戻しキー+表示の送りキーの同時押しになります。

(1) 左側戻しキー+右側送りキー

(2) 左側送りキー+右側戻しキー

次の操作はディスプレイキー上になります。

(3) 左側戻しキー+右側戻しキー

次の操作はディスプレイキー下になります。

(4) 左側送りキー+右側送りキー

次の操作は表示の戻しキー+表示の送りキー+コントロールキーの同時押しになります。

(5) 左側戻しキー+左側送りキー+右側送りキー

次の操作は表示の戻しキー+表示の送りキー+セレクトキーの同時押しになります。

(6)左側送りキー+右側送りキー+右側戻しキー

次の操作は表示の戻しキー+表示の送りキー+コントロールキー+セレクトキーの同時押しになります。

(7)左側戻しキー+左側送りキー+右側送りキー+右側戻しキー

## ■テストモード

テストモードに入るには、電源オフの状態でスライドスイッチを手前に引いて 5 秒以上保持します。LED が緑色に点灯し、点字表示部のピンが動作します。

点字表示部には「テストメニュー」と点字で表示されます。

テストモードに入った後、送り/戻しキーを押してテスト項目を選択し、任意のタッチカーソルキーを押してテストが開始できます。

### テスト項目

1. 点字表示テスト / 2. キースキャンテスト / 3. 通信ポートエコーバックテスト

テストモードを抜けたい場合は、スライドスイッチを手前に引いて製品本体の電源を切ってください。

#### [1]点字表示テスト

送り/戻しキーを押すたびに点字表示部の表示内容が切り替わります。

送りキーを以下の順番に切り替わります。

戻しキーを押すと逆の順番で切り替わります。

## 表示内容

「“点字表示テスト”、1の点、2の点、3の点、7の点、4の点、5の点、6の点、8の点、1と4の点、2と5の点、3と6の点、7と8の点、1・2・3・7の点、4・5・6・8の点、全ての点」

“点字表示テスト”で戻しキーを押すか、全ての点で送りキーを押した際は表示が切り替わります。

任意のタッチカーソルキーを押すと、対応するマスのピンの凹凸が変更されます。

## [2]キースキャンテスト

任意のキーを押している間、キーの名前が表示されます。

キーを押した合計の回数が表示されます。

## [3]通信ポートのエコーバックテスト

USB 経由で文字を送信した場合、文字数の合計が表示されます。

## ■仕様

- |          |   |
|----------|---|
| 1. 名称    | 点字ディスプレイ  |
| 2. 型式    | NextTouch40   |
| 3. 通信ポート | Bluetooth4.2  |
|          | USB Type-C (Ver2.0)   |
| 4. 表示マス数 | 40 マス   |
| 5. 電源    | AC アダプタ (入力 AC100~240V、50/60Hz、出力 DC5V)<br>または USB 電源 (出力 DC5V) |
| 6. 消費電力  | 最大 2.5W   |
| 7. 使用環境  | 5~35°C<br>20~80%RH (結露なきこと)                                     |
| 8. サイズ   | W300×D75×H18.5 [mm]   |
| 9. 重量    | 約 520g  |

